



明けましておめでとうございます。

～3つの視点をもって、行動しよう～（1月8日始業式の講話から）

校長 指田 和浩

新年明けまして、おめでとうございます。令和2年の新しい年が幕を開けました。この1年が皆さんにとって、発展の素晴らしい年になることをお祈りしています。さて、今年、子年です。子は十二支でいうと、一番目に登場する動物です。そのために、子年は新しいことが起きる年とも言われています。そこで、今日は、今年1年、どのような視点をもって生活することが大切なのか、3つの視点から話をしたいと思います。

1点目は、「鳥の視点」をもつことです。鳥は、空の高いところから地面全体を見て、獲物を捕らえます。つまり、「鳥の視点」とは、一部分ではなく、全体をつかむ視点をもつことを意味します。具体的には、勉強であれば、見通しをもって計画的に行うことが、また、毎日の生活であれば、今しなければならぬことの優先順位を決めたり、問題点を見出したりすることなどが挙げられます。

2点目は、「昆虫の視点」をもつことです。昆虫は鳥とは異なり、主に葉の上や地面など狭い範囲を行動します。また、人間の目の構造とは異なり、複眼という多くの目で構成されています。つまり、「昆虫の視点」とは、近いところから物事の詳細を多面的に捉える視点をもつことを意味します。具体的には、問題を解くときに、1つの考え方だけではなく、いろいろな考え方で解くことが、また、様々な人の考えや意見を聞いて、的確に判断することなどが挙げられます。

3点目は、「魚の視点」をもつことです。例えばいわしなど、海で泳いでいる魚は、潮の流れや海水温を感じながら、泳いでいると言われています。つまり、「魚の視点」とは、その場の状況をつかんで、柔軟に対応していく視点をもつことを意味します。具体的には、予定していた行動が突然できなくなったときや、想定しないことが起きたときなど、柔軟に計画を修正していくことなどが挙げられます。

一言で言うと、「鳥の視点」とは物事の全体をつかむことを、「昆虫の視点」とは物事の詳細をつかむことを、「魚の視点」とはその場の状況をつかむことを、それぞれ意味しています。以上述べた3つの視点をもちながら、一人一人が自分の夢を描き、夢の実現に向けて、行動できる1年にしてほしいと思います。

もう少しすれば、季節は春になります。春という季節は時が経てば来ますが、自分の夢の実現は自分自身で努力しなければなりません。3学期の授業日数は、50日余りです。充実した悔いのない3学期にしてください。

世界都市農業サミット生徒交流の様子

11月30日(土)から12月1日(日)世界都市農業サミットが開催され、翌日の12月2日(月)、サミットに参加された国の方々が開進第二中学校を訪問されました。授業、学校施設の見学の他に、給食を試食したり農部との交流がありました。



給食交流(3年B組)



農部との交流



左の写真は、12月12日(木)に放映された日本テレビ「ヒルナンデス」のカメラマンが、給食の配膳中を撮影している様子です。

生徒海外派遣報告会の様子

12月23日(月)本年度、練馬区生徒海外派遣に参加した3B松本颯允くん、3D佐藤葉琉さんが全校生徒への報告をしました。

報告内容には、練馬区の代表という自覚の表れが随所にみられました。現地の生徒やホストファミリーと積極的に交流し、胸を張って日本の伝統文化を伝えることができたようです。お疲れさまでした。



1月の主な予定

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1月 8日(水) 始業式 新時間割始 | 20日(月) 全校朝礼 |
| 9日(木) 各種委員会 | 難聴学級 進路自立 |
| 10日(金) 中央委員会 | 22日(水) 難聴学級 全体グループ |
| 11日(土) 土曜授業 | 23日(木) 学校保健委員会 |
| 基礎学力コンテスト | 24日(金) 英語検定 |
| スキー移動教室説明会(2年) | 26日(日) 都立推薦入試 |
| 練馬区生徒作品展(始)~15日(水) | 27日(月) 生徒朝礼 |
| 15日(水) 校内研修のため4時間授業 | 28日(火) 練馬区連合ダンス発表会 |
| 16日(木) 避難訓練 難聴学級講演会 | 29日(水) 難聴学級 全体グループ |
| 17日(金) 農業検定 | 30日(木) PTA実行委員会 |